



広報

2002
平成14年

せと

6

風車のまわるアジな

No.349



河野兵市さんの偉業をたたえる記念碑や「リーディングホーム」の看板、数々の冒険の地を指し示すモニュメントの前で、今は亡き兵市さんを偲んで歌う「サスケ」と冒険を支えてきた仲間たち。

河野兵市さん追悼 佐田岬ふるさとウォーク 「サスケ」も野外ライブで応援

昨年「リーディングホーム」の新たな冒険に挑んだばかりの河野兵市さんが北極海で不慮の死を遂げてから丸1年。

5月25日(日)、兵市さんを追悼する「佐田岬ふるさと100,00歩ウォーク」が開催され、河野さんとゆかりのある人やそれぞれの思いを持つ方々が大勢参加され、佐田岬60キロコースやファミリーコースに挑戦し、今は亡き兵市さんを励みました。生前兵市さんと交友の深かった三輪町出身で双子のデュオ「サスケ」も応援に駆けつけ、各町で野外ライブを行い、ウォークの参加者を励ましました。

(関連記事4ページに掲載)

今月の主な内容

「瀬戸の花嫁」決定.....	2
シリーズ⑧市町村合併.....	3
ふるさとウォーク.....	4
明達老人クラブ大会.....	5
みんなの作品.....	6
お知らせ.....	8~9
三崎高校だより.....	10

— 瀬戸の花嫁まつり —

手作り結婚式「花嫁・花婿」決定!



五月十七日開催のイベント実行委員会(委員長・高月光治)で「02年手づくり結婚式」をプレゼントするカップルが決まりました。

イベント実行委員会は、今年三月から町内在任の方を条件に、八月四日開催の「瀬戸の花嫁まつり」で結婚式を希望するカップルを募集していたもので、地元からの応募に期待を寄せていました。



左、新郎：山崎 秀樹さん (20歳) 三瓶町
右、新婦：瀧井 理絵さん (20歳) 町内高茂

この度、お二人からの応募により今年の夏、「瀬戸の花嫁まつり」で挙式される花嫁・花婿は高茂在住の瀧井理絵さん(二十歳)と、三瓶町の山崎秀樹さん(二十歳の若いカップルに決定しました。

お二人のなれ初めなどを理絵さんの手記により紹介しましょう。

二人の出逢い

私たちが出逢ったのは、二人が高校三年生の時の十二月。クラスのほとんどの人が進路も決まり、自動車教習所に通っていたときです。お互い違う高校に通っていて面識がなかったのですが、ある日の講習で一緒になり、その時話したのがきっかけで仲良くなり、互いに一目惚れだったみたいなんです。

高校を卒業後、お互い就職し、仕事が終わった後は毎日会っていました。周りの人達には「毎日会うとあるよ」と言われていましたが、あれから二年半が過ぎようとしています。二年半の間、何度喧嘩をしたかわかりませんが、でも、喧嘩をするほど仲がいいって言うでしょう。喧嘩をするたびに、お互いがお互いのことを一番理解しているんだってことを再認識してきました。

そんな二人が結婚を考えは



「来年は、あの特等席から花火を見たいね。そんな一言が現実になるなんて、夢にも思っていませんでした。両親や関係者の皆さんにはとても感謝しています。まだまだ若くて未熟な私たちですが、二人で力を合わせて幸せになつて、いつか私たちがおじいちゃん、おばあちゃんになつても手をつないで歩いていられるような、仲のいい二人でいつまでもいられるといいなと思っています。」

ニュース⑨
市町村合併
合併の組み合わせが決まったら

現在、町では県の示した「参考パターン(半島四町での合併)」を基本に、関係各町と協議を行っています。

今後、協議が整い、合併の組み合わせが決まったら、合併に向けての準備作業がどう行われるのか紹介します。

① 任意の合併協議会の設置
正式な合併協議会については「法定の合併協議会」で行われますが、法定合併協議会の設置には関係各町の議会の同意が必要とされています。

そのため、事前に任意の合併協議会を設置して法定協議会の設置のために必要な事項を協議することになります。

なお、任意の合併協議会ではなく合併研究会といった研究会組織で行う事例もあるよ

うです。

② 合併協議会設置に関する議会の議決
任意の合併協議会で協議された合併協議会の設置のための議案について関係各町で議会の議決を行います。

③ 法定合併協議会の設置
合併協議会の設置および規約に関する各町議会の議決により法定の合併協議会が設置されます。

この合併協議会では、関係各町から選任された委員が参画し、合併条件の協議や合併後の市町村建設計画が策定され、あらゆる合併の条件や合併後のまちづくりビジョンについてプランが策定されることとなります。

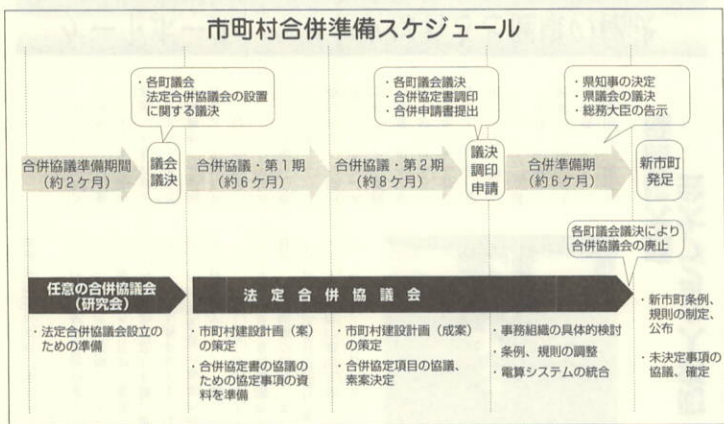
④ 合併に関する関係町議会の議決
法定合併協議会で決定された合併の条件やまちづくりのプランをもとに、関係町議会が合併するか否かについての議決を行います。

その結果を受けて関係町は県知事に対して合併の申請を行うこととなります。

⑤ 県知事の決定
知事は、関係町からの申請に基づき、県議会の議決を経て市町村の合併を定め、総務大臣に届け出ます。

⑥ 総務大臣の告示
総務大臣は知事からの届け出を受理したときは、直ちにその旨を告示するとともに、関係行政機関の長に通知します。

この総務大臣の告示により市町村合併の効力が生じることとなります。



夢をあげよう・河野兵市さん追悼

佐田岬公園で100,000歩ウォーク



ファミリーコースの受付

保内町、伊方町を通り、瀬戸町に到着したのは午後二時頃。夏を思わせる強い日差しが照り付ける中、半島六十キロコースに挑戦した方々は疲労困憊の様子で事務局が用意した冷たい麦茶でのどを潤し、「アグリパーク」より配られた特産品の冷えたトマトをおいしそうにかじりながらつかの間の休息をとり、元気を取り戻した後、三崎へと出発していきました。

五月二十五日(土)昨年五月、北極海で冒険の途中、不慮の死を遂げた河野兵市さん(川之浜出身)を偲び、「追悼・佐田岬ふるさと100,000歩ウォーク」が行われ、町内外から大勢の参加者がつめかれました。

三瓶町を午前五時三十分に出発した参加者の皆さんは、また、各会場で三崎町出身



参加者にお礼のあいさつをする順子さん

で双子のデュオ「オズスケ」が応援ライブを行い、参加者を歌で励ますと共に、故河野兵市さんの妻、順子さんが「たくさんの皆さんが兵市さんを忘れず、参加して下さい、彼も喜んでくれると思います」とお礼の言葉を述べました。

この程、故河野兵市さんの妻順子さんが、兵市さんと過ごした日々、兵市さんの冒険人生を思い出を綴った「絆」を出版されました。町民センターで購入してありますのでご利用下さい。



さよなら大運動会

川之浜小学校

町の誘致で特別養護老人ホームの建設が決定し、七月に工事が着工する運びとなったことから、今年度限りで統合が決まった川之浜小学校で五月二十六日(日)、快晴の下、「さよなら大運動会」が開催されました。

児童らは赤組と白組に分かれ、最後の運動会の優勝を目指して力一杯競技を行いました。保護者や家族、地区住民から盛んな声援が送られました。川之浜小学校恒例の一輪車パレードではこの春入学したばかりの一年生がよく練習に励み、上級生と共にすばらしい演技を行いました。



「おんぷりー」で低学年の児童を背負って走るお父さん



紅白対抗の応援合戦

い演技を行い、観客席から感嘆の声と大きな拍手が沸き起こりました。また、四月初めから児童と先生方が取り組んだソーラン踊りは当日、保護者や青年団も参加して全員の色がびっぴり合った見事な踊りを披露しました。年齢無差別の男女十一人グループが参加し、大いに盛り上げた戦域リレーでファイナリを飾った「さよなら大運動会」は、地区と学校が一体となり、終日楽しい歓声が絶えない楽しく、最後はちよつびり淋しさに包まれた思い出深い運動会になりました。

町老人クラブ大会 盛大に開催



六月一日(土)、町民センターで第九回瀬戸町老人クラブ(藤村泰昭会長以下八百四十七名)大会が開催され、会員と町関係者合わせて約三百三十人が出席しました。

「風」ジュニアの勇壮な太鼓の演奏で幕を明けた大会は、まず年老人クラブの活動に携わり功績のあった方々の表彰式が行われ、松前シズ子さん(神尾)をはじめ五名の方が連会長表彰を受けられました。

その後、可児社会福祉協議

会理事、山田鎮郎氏による「豊かな人生と明るく楽しい家庭づくり」と題する講演が行われ、「高齢となった現在、老いてもいかに豊かな人生をおくるかは自分の心がけ次第、意識の問題」とユーモラスに話され、会員の皆さんは時折頷いたり、笑ったり熱心に聞き入っていました。

午後からは、プロの歌手による歌謡ショーや舞踊などのアトラクションが行われ、会員の皆さんは大いに楽しい一日を過ごされました。

ゲートボール、ペタンクは若さと健康の秘訣



優勝 神崎チーム
後列左から大内さん、小園さん、大星さん
前列左から大内さん、榎原さん、牧田さん、浅井さん

町連合老人クラブ春季ゲートボール大会が五月十一日(火)、瀬戸野球場で開催され、参加十六チームが白熱した試合を行った結果、神崎チームが初の優勝カップを手に入れました。準備勝は田部、三位は川之浜チーム。喜びに沸く上位入賞チームの感想をお聞きました。

神崎チーム
二十八年の大会出場の歴史の中で初の優勝という事で夢のようでありつつも、週三回の練習を積んできましたが、今日は慣れないグラウンドで上がってしまい、十分力を発揮できない面もありました。優勝できて本当に言



準備勝 田部Aチーム
前列左から井伊さん、本田さん、榎原さん、榎原さん、後列 井伊さん



3位 川之浜Aチーム
前列左から阿部さん、阿部さん、星沢さん
阿部さん、後列 村上さん

川之浜チーム
「出場経験が浅いメンバーでしたが、今回初めての入賞で大変うれしいです。今回は練習不足だったので、これから高一層、練習に励んで次回も頑張りたいと思います。」



ペタンク1位 大江Aチーム
左から重永さん、藤村さん、井上さん
本田さん、藤村さん

結果は次のとおりです。
一位 大江Aチーム
二位 神崎Bチーム
三位 神崎Aチーム
四位 川之浜長生会
Aチーム

五月二十二日(火)、同じく町老連主催で開催された町ペタンク大会では熱戦の結果、大江チームが優勝に輝きました。

3位決定戦		決勝戦	
川之浜A	11	神崎	19
川之浜A	9	田部A	11
川之浜A		神崎	
川之浜A		田部A	

大久診療所に新任医師、レントゲン技師が着任しました

医師
岡本 憲吾
レントゲン技師
重松 弘康



六月一日より大久診療所に赴任いたしました。本年の五月まで、県立中央病院で内科医として勤務しておりました。専門は神経内科です。出身大学が自治医科大学です。野村町で、五年間、野村町と松野町で地域医療を経験させて

レントゲン技師
重松 弘康



伊予市からまいりました昭和十年生まれの診療放射線技師です。技師として四十五年勤務してまいりました。この経験をいかし皆様の健康維持のお役にたつよう誠心誠意頑張ります。

つ、考えてみたいと思います。加えて自分の専門分野である神経内科領域(例えば、めまい、しびれ、震え、頭痛などの患者から痲痺、脳卒中の患者等々)の診療も積極的に行っていただけると考えています。

瀬戸町の住民の一人として、町民の皆様から気軽に声をかけていただけるような診療所の医師になりたいと思います。家族は妻と娘と3人で(妻(美穂)、娘(菜穂)3歳、松山に在住しております。週末にはこちらのほうにも来ております。私共々宜しくお願ひいたします。

三崎高校だより

愛媛県総合体育大会結果報告

(5月31日、6月2日)
南予地区予選を勝ち抜いた選手45名が南予の代表として県大会に出場しました。愛媛県総合運動公園陸上競技場で行われた開会式での力強い行進のあと、各会場に分かれて力の限りを尽くしました。



◆卓球男子
(団体)0-3 松山東
(個人ダブルス)
石崎・宇都宮 1回戦敗退

ソフトテニス女子

◆ソフトテニス女子
山下・河東 1回戦敗退
◆軟式野球
1回戦 0-10 松山商業
◆テニス男子
(団体)
1回戦 2-1 今治北
2回戦 0-3 松山城南
◆テニス女子
(団体)0-3今治南
(個人シングルス)
荒川歩美 1回戦敗退
◆バレーボール男子
1回戦 1-2 松山西



PTA年間活動計画

5月7日にPTA総会が開催され、新役員及び今年度の主な行事が決定しました。保護者、教職員、生徒及び地域の方々と一体となった行事を展開できればと思います。

新役員
会長 岡本 健
副会長 小林 慎久
村中 清香
宮本 隆二
阿部 源一
阿部 一孝
小林 絹久



みんなの作品



三机小学校二年生
下野 斗城くん



作品名 「ふしぎな花」

ちきゅうにはない花をかきました。花びらから赤や青の花火がでます。この花がさくとじもです。



瀬戸中学校一年生
二宮 春香さん



作品名 「緑風」

私は緑風を元氣よく書くことが出来ました。この作品を書きながら、緑の木々がゆれ、さわやかな風が吹くの感じました。

気づきました。この活動を通して、三崎高校生一人一人が地域の環境美化に対して関心を持ち、将来はゴミを捨てないドライバーになってくれることと思います。

当日は天候にも恵まれ、気持ちの良い汗を流し、思い出深い一日となりました。



お知らせ
ホームページを更新しました。
三崎高校生の活動の様子をどうぞご覧ください
<http://ehm-misaki-h.esnet.ed.jp>

戸籍の窓

平成14年5月分

お誕生おめでとう

本 籍 出生地氏名 性別 籍貫者名

ご結婚おめでとうございます

本 籍 籍貫者氏名 籍貫者名

わが家の愛のドル

(天)

留 真 美 彰

さんの子



はまもと 留 真 美 彰
 (平成12年2月3日生まれ)



左、龍也君、右、妹の優菜ちゃん。
 2人仲良く遊んで。

これからも笑顔を送りやらずに元気な龍くんを見て下さい。

—お父さん・お母さんより—

ゆうちゃんだより

かもめーる 発売中

初夏です。郵便局では恒例のくじ付番中が「かもめーる」を販売しております。無味、インクジェット、絵入り二種類全て五十円です。暑中見舞い、またちよつとしたお便りにもご利用下さい。

◎真心込めた贈り物をあなたの代わりにお届けします。

四国郵政局では、お中元用のバツクを「今年もどうぞ」と呼びかけています。取扱商品も四〇四品目と多く、価格も千八百円から一万円と幅広く選べます。そして今頃からお届け先のお客様が商品を選べる、フリー

イナウイスイギフトが新設されました。申し込み締め切りは八月五日です。詳しくはお気軽に最寄りの郵便局へ。

◎五月一日付けで大久郵便局で勤務させて頂くことになりました、松本貞文です。



時間の流れは正直で、子供時代だった二十八年ぶりの大きな変化に驚いています。協力ながら自分なりに努力して大久郵便局また故郷のために元氣を出して頑張りますので宜しくお願いいたします。

まひる銀行

次の方から指定預託の申し出がありました。

◎大久 福中マエ 様
 ◎大久 一雄 さん
 ◎長城 大久保 高 様

故人が生前お世話になったお礼として遺域、福祉活動に役立ててほしいとご寄付をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。
 瀬戸町社会福祉協議会

お礼

広報の発送費用として次の方々よりご寄付頂きました。紙上より厚くお礼申し上げます。

堺市 西宮富美子 様
 高屋市 中矢 慎朗 様
 松原市 二宮 敬 様
 松原市 橋 様

平成14年5月末現在

●人口	2,703人 (+2)
男	1,269人 (+1)
女	1,434人 (+1)
●世帯数	1,135戸 (-1)
↑ ↓	内は先月との比較

(11) ※広報に掲載不要な方は、届出時に申し出て下さい。